

祝 成人



上段左から 松岡祐樹さん、佐藤康行さん、井優作さん、田中貴之さん、井崇晃さん、井公典さん、小野康弘さん、森耕一郎さん

下段左から 藤近団さん、森千晶さん、石原莉紗さん、市原教育長、佐藤村長、井議長、井野教育委員長、中村那津三さん、小倉麻倫子さん、平田恵さん

祝★25周年！ようこそ産山村へ ～58名の交流生～

8月5日（月）に御所浦小・御所浦北小の5・6年生58名が、1泊2日の日程で産山村を訪れました。毎年、御所浦の子ども達と産山小学校の子ども達の間で海浜と山間という特性を生かし、体験を通して学びや交流を深めようと実施されており、海山交流も今年で25周年を迎えました。

交流会場となったヒゴタイ公園キャンプ場で、子ども達は自分たちで作成した記念品を交換した後、班ごとに分かれお互いに協力し、火起こしや炊飯など共同作業で食事の準備を自分たちで行い、バーベキューを楽しみました。

その後の活動は雨に阻まれ、図書室での交流会となりましたが、各学校からの出し物を発表し合ったり、キャンププログラムを行い、「来年はまた御所浦で会おう！」と、つかの間の交流を楽しんでいました。



手作りメダルを交換して自己紹介！



飯ごうで炊いたご飯のお味はどうか？

第9回田尻夜夏祭が開催

8月14日（水）に、第9回田尻夜夏祭が開催されました。今年は天候にも恵まれ、地元の有志も賑わうように期待を持ちながら、午後5時30分開会式を迎えました。初めはお客さんも少ない状態でしたが、ステージイベント毎に数も増え、午後7時ぐらには座るスペースが無いほどの数のお客様にきて頂き、笑顔で会場全体が包まれました。

ステージイベントでは、森本春樹さん（下竹の畑）の弾き語りになり、カラオケ大会やビンゴ大会、新婚さんいらっしゃい等があり、会場からは歓声と拍手で、更に賑わいを見せました。

クライマックスのお楽しみ抽選会では、自分の抽選券に見入って、残念な声と歓喜の音が飛び交い、祭りらしさを感じられました。来て頂いたお客様、ありがとうございました。



ビンゴおめでとついでに！



多くの人にご来場頂きました！

祝成人 ～新たなる飛翔～

8月15日（木）基幹集落センターにおいて、産山村成人式が開催され、14名の方が参加されました。

今年の5月に新成人による企画委員会が行われ、プログラムなど自分たちで企画して行い、主体性のある成人式となりました。式典では多数の方が参列される中、新成人による保護者への感謝のメッセージが披露され、会場の感動を誘いました。新成人を代表して、松岡祐樹さんがこれまで支えられた方への感謝の気持ちを胸に、新社会人として確かな自覚をもって努力していくことを誓いました。

その後、行われた新成人による企画「思い出のホームルーム」では、中学校において卒業時の恩師である松村先生を囲み、将来の夢について語り合いました。



松岡祐樹さんが新成人を代表して感謝の思いと誓いの言葉を述べました



思い出のHRでは再会を懐かしみ、近況や夢を語り合いました



司会を務めた田中貴之さんと森千晶さん

産山村花山公園の花木紹介

「その④」

＜ノウゼンカズラ＞

ノウゼンカズラは、夏から秋にかけてオレンジ色や赤色などのきれいな花を付けるつる性の木です。花の形がトランペットに似ていることから、「トランペット・フラワー」などと呼ばれています。落花すると周りを湿らすほど蜜がたれ、その蜜にメジロや蜂が集まってきます。



福祉サービス「ほっと館」です



産山村大利657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281

毎年夏の恒例行事、そうめん流しをしました。みなさん普段より食欲旺盛で、そうめんを流すのが間に合わないぐらいでした。ほっと館では毎月いろんな行事をしています。



第一回 親子すくすくツアー開催

産山村学校保健委員会・食育推進委員会

7月25日(木)、産山村学校保健委員会・食育推進委員会
が企画して、「親子すくすくツアー」を開催しました。産山
村学校保健委員会では、学校医や保健師、保育園そして学校
の養護教諭等が、村の子どもたちの健康課題について協議し、
「未来をたくましく生きる産山っ子の健康づくり」を目指し
て取り組みを重ねています。

今回の「親子すくすくツアー」では、産山っ子の「体力面」
の課題に焦点をあて、親子で体づくり運動を取り入れたり、
学びの森のピザ釜を利用して簡単ピザ作りをしたり、親子で
触れ合いながら体を動かすことを取り入れて行ないました。

学校から学びの森までお母さんたちもウォーキング！
さわやかな笑顔が素敵でした☆



産山っ子の体力の実態の紹介

【平成25年度新体力テストの結果より】

＜小学校＞

- シャトルラン(持久力)は着実に伸びている。
- 学校全体として上体起こし(筋力)、長座体前屈(柔軟性)、立ち幅跳び、ボール投げの項目が県平均より下回っている。

＜中学校＞

- 全体的な体力は、去年よりも向上してきている。
- 上体起こし(筋力)や長座体前屈(柔軟性)は県平均を下回っている。
- 運動することへの意欲は個人差がある。

⇒バランスのよい体力を目指すため、
鉄棒などの固定遊具での筋力アップ
また敏捷性を高める運動の日常化が
必要



体づくり運動の講師は、小学校の木村先生、仲川先生



体づくり運動は心と
体をほぐす運動です。
今回は音楽に合わせて
ゆっくりストレッチ
をしたり、体を支
えたりして、さわ
やかな汗を流しました。



今回4種類のピザ
☆てりやきピザ
☆カレーピザ
☆ポテトピザ
☆トマトとモツァレ
ラチーズピザ

参加者は保護者4名、児
童15名。参加した5年の
井野力義さんと6年の梅木
健人くんは「楽しかった。
来年もまた参加したい。」
と語ってくれました。

介護のコツ



ほっと館の利用者の方々が「夜何度
もトイレに行くので、あんまり眠れん」
と書かれることがあります。昼間より
夜間の方がトイレの回数が多い方もい
ます。原因の一つに「血液の循環」が
考えられます。

血液を循環させているもの

- ・心臓がポンプの役目をしている
- ・立っている時などは足の筋肉が収縮・弛緩する際ポンプの役目をしている。

高齢者の日中の血液循環は？

高齢者になると心臓の働きが落ち、
運動量も少なくなります。また、日中
は横になることが少ないので重力の影
響を受けやすくなり、全体的に血液が
流れにくい状態となります。

高齢者の夜間の血液循環は？

夜間は日中と違い横になっているの
で、重力の影響が少なくなります。全
体的に血液が流れやすくなります。

夜間のトイレが多い理由

夜間の方が血液の循環がよいため、
腎臓に流れる血液量が増え、それに伴
って尿がたくさん作られるからです。

これが夜間頻尿と多尿の原因です。

夜間頻尿・多尿を減らしていくには？

- ＜対応策＞
- ①運動(活動を増やす)によって昼間の血液循環を盛んにする。
 - ・血液の流れが増え、排尿回数も増える。

②昼間の水分量を増やす。

- ・水分を増やすと良眠しやすい。
- ・ただし、午後3時以降のカフェインの入った飲み物は控えて下さい。
- ①②を行うことによって、日中の排尿を増やし、夜間排尿回数を減らしていくことができると考えられます。

介護で困っていることなどあり
ましたら、ほっと館の専門員まで気軽
にご連絡下さい。

参考書籍

「歩行と排泄」竹内孝仁

利用者作品

蝉の声
声高らかに
叫び鳴く
命短し
秋と告げゆく

山鹿 岩本 スミ

阿蘇郡市人権同和教育研究大会が有意義に終了

8月4日(日)、産山村で第29回阿蘇郡市人権同和教育研究大会が実施されました。準備が順調に進み、当日は1,200人余りの参加者を迎え、終了間際の豪雨で30分ほど繰り上げ終了になったものの、大会は盛況でした。皆様方のご協力に感謝致します。

全体会は、産山小中学校の体育館をメイン会場に、サブ会場の旧山鹿小学校体育館に阿蘇テレワークセンターのご協力で光回線を利用し、電波をとばすという形で運営されました。サブ会場では、ほんの一部映像や音声が入ったものの無事中継ができました。

全体会では、役場職員の高橋綾実さんの明るい司会のもと、大会会長である市原教育長の挨拶、来賓の一人として佐藤村長の歓迎の挨拶などがありました。その後「人権って誰のためのものですか」という演題でジャーナリストである元西日本新聞編集長の稲積謙次郎氏による講演がありました。

午後は「就学前」、「学校」、「部落解放・社会教育」の3つの部会が6つの分科会に分かれ、レポート発表、それを受けての質問や意見交換が行われました。産山村関係では、二人の方が次のようなタイトルで発表されました。

- ①学校部会 伊佐健一先生(産山中学校)
発表題「卒業までに絆が深まればいいな」
- ②社会教育部会 志賀英昭議員(産山村議会)
発表題「自分の大切さを思うとともに他の人の大切さを思う！」

伊佐先生は、子どもたちの成長の段階をおさえ、課題の内容により自主的に解決させたり、教師としてきちんと指示したり適切に対応されています。

また、生徒と話しこみ、学級の一人ひとりをつなぐ関係づくりにも力を注がれています。

さらには、水俣病とともに熊本県の重要課題であるハンセン病を通じた人権意識を高める取り組みもされています。これらの様々な取り組みの中に先生の温かく誠実なお人柄が伺われる発表でありました。



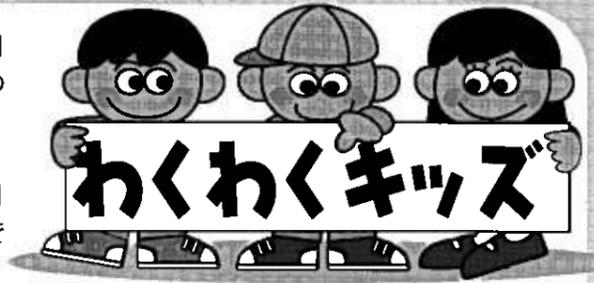
志賀議員は、東京に住んでおられた頃に経験された「チマチョゴリ切り裂き事件」や「在日朝鮮人に対する蔑称問題」などを取り上げ、関係する日本人の不当な言動を指摘されています。また、拉致問題に関し、北朝鮮の国家としての政治状況と個人としての朝鮮人を明確に区別しなければならないなど、理性的な判断の必要性を述べておられます。

さらには、病気のご家族への対応を通し、人を本当に大切にすることはどういうことか真剣に考えておられます。レポート全体を通して、身構えることなく自然体で物事に対応し、そこから学んでいくという志賀さんの豊かな人間性を感じました。

今月のわくわくキッズは、7月26・29・30日にうぶやま保育園で行われた産山小・中学校教職員の一日保育士体験実習の様子をお伝えします。

昨年は好天に恵まれ外での水遊びが中心でしたが、今年は悪天候で室内での保育実習が中心でした。7月26日は8名、29日は5名、30日は6名の参加でした。

参加された小中学校の先生方の感想等を紹介いたします。



(保小中一貫教育だより)



福海副園長の講話



うめぐみでの食事のお手伝い

今年1年生を担当させてもらう中で実感したのが、1年生担任には休みがない……ということだった。でも、今日、保育園を訪問させてもらった際に園の先生が「保育園には休み時間がないんです。」と言われた言葉に(あ…まだまだ自分の立場でしか考えていなかったな)と思った。

園の子どもたちと先生方の様子を見せてもらって、のり、クレヨンのおしり、すわり方、トイレ、はしの置き方、食事の仕方、手の洗いかた、スリッパの並べ方…などなど1つ1つ細やかな指導を感じた。小学校から見ると(担任から見ると)“できてあたりまえ”“ふつうはわかることだよ”と思うことも実は保育園、幼稚園の先生方のご指導とご苦労がたくさん積み重なって今の子どもたちの成長の姿となっているんだ…と思った。やはり、小中学校の教職員が保育園に行き、現場の様子を見たり、保育園の先生方のされていることを実際にすることは大事だと思った。これからもこの取り組みは益々重要になると思う。(小学校教職員)



さくらぐみでの椅子取りゲーム



きくぐみでの絵本の読み聞かせ

とても人なつこい子どもたちで、一緒に遊んで癒されました。目がキラキラしていて、表情、感情をすぐ出してくるので、全員の名前をすぐに覚えられて良かったです。やはり中学生とは違いますね。しかし、中学生もこの時代を通過してきていると思うと、中学生との接し方も考えて行きたいと思いました。福海先生の言葉通りでした。(中学校教職員)

この3日間で、小中学校の先生方は本当に貴重な体験をされたと思います。これらの体験をこれらの産山の保小中一貫教育に生かして頂きたいと思います。

分駐所だより

産山波野分駐所

●お問合せ・連絡先●
阿蘇広域消防本部
0967・34・0024
産山波野分駐所24・2766

8月は大変暑い日が続きましたが、9月も半年よりも高い予報が出ています。屋外での作業はもとより、屋内でも熱中症に注意し、こまめな水分・塩分の補給を心がけましょう。

危険物取扱者試験の開催

平成25年度、第2回危険物取扱者試験が次のとおり、実施されます。

- 一、試験の日時及び会場
①日時：平成25年11月4日(月)
②会場：熊本市、八代市、天草市、玉名市

- 二、受験願書の受付期間及び場所
①受付期間：平成25年9月9日(月)～9月19日(木)

※書面申請

- ②受付場所：(財)消防試験研究センター熊本支部

☎096・364・5005

- 三、受験願書の請求及び問い合わせ先
消防試験研究センター熊本支部、又は産山波野分駐所までお願いします。

スズメバチに注意!

9月、10月はスズメバチが活発に行動する時期です。今年は気温が高いせいもあり、7月頃から蜂に刺される事案が発生しています。外出する際は、十分注意して下さい。

○注意点

- ・蜂が飛んできてても手や物で振り払わない。
- ・巣を見つけても自分で取ろうとしない。
- 刺された場合は
・毒を絞り出す。
・流水で冷やす。
・医療機関を受診する。



健康話



産山村診療所
林田 来介 先生

7月はヒゴタイ交流の後、病気の為更に1週間休診し、村民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。たまたまタイで刺された蚊から「 Dengue熱」を貰い、帰国後40度近い高熱の後、全身に発疹が出て、休養を頂きました。

ヒゴタイ交流については、当初は観光気分でしたが、まずタイの空港での歓迎ぶりに驚きました。カセサート校での25周年歓迎式典には、日本大使館から高官の出席もあり、まさに日本を代表しての交流という雰囲気でした。子どもたちも堂々としていて、タイ語での挨拶も立派でした。中学生にとっても、異国・異文化で過ごす3週間はとてもいい経験になると思います。タイと産山の25年という心の交流を実感しました。これからも、是非この交流を大切にしてほしいと思います。

参加にあたっては、代診の準備など村には大変お世話になり、ありがとうございました。

【お知らせ】

9月～10月の2ヶ月間、肺炎球菌ワクチンの助成が受けられます。普段は5500円の接種費用が3500円となります。肺炎球菌ワクチンは一度接種すると5年以上有効です。インフルエンザワクチンと合わせて接種すると、肺炎にかかる確率や死亡率が大幅に減ります。対象者は、後期高齢者医療の保険証をお持ちの方。(詳しくは織り込みのチラシをご参照下さい)



こんにちは！ロストンです。

翻訳：ROSTON Willis (ロストン ウィリス)

新しいALTの先生です



Roston Willis
(ロストン ウィリス)

こんにちは。はじめまして。私はロストンと申します。産山中学校と小学校の新しいALTです。年齢は26歳、アメリカのテネシー州の出身です。産山村に来る前は、テネシー大学でパブリックリレーションズを勉強していました。2012年、私は日本に留学して、日本大学国際関係学部三島校舎で勉強しました。日本語と国際法を半年間勉強しました。2008年、柔道を始めて、2012年には黒帯をもらいましたが、まだ上手じゃありません。日本の文化が大好きなので、産山村で働くことを本当に楽しみにしています。

私はテネシーの田舎で育ちましたので、すぐに産山に慣れると思います。テネシーでは、よく山に登って、釣りをしました。産山村で両方をできるのでうれしいです。産山村はとてもきれいだと思います。産山でたくさん友達をつくりたいです。これから一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



祝！国史跡 —豊後街道—

7月10日(水)、阿蘇市の「二重峠の石畳」「狩尾地区」「滝室坂の石畳」と共に、本村の「弁天坂の石畳」と「境の松坂の石畳」が国史跡として指定されました。豊後街道は、熊本城の札の辻から阿蘇・久住を経て豊後の鶴崎まで九州を横断する全長124km(三十一里)の加藤清正が開いた街道です。江戸時代、飛脚や早かごをはじめ多くの旅人が往来したでしょうし、肥後藩の参勤交代道として4泊5日の行程で利用されていました。産山はちょうど行程半ばの十六里あたりで、3日目の内牧から久住までの道中にあります。この日は滝室坂を登ってさらに弁天坂や境の松坂のような急峻な坂道のある難所続きで、当時の苦労が偲ばれます。幕末には吉田松陰や勝海舟・坂本竜馬が駆け抜けました。また明治時代の西南戦争では政府軍が大利・産山・笹倉で布陣して、滝室坂で薩摩軍を破っています。豊後街道は、まさに歴史の刻まれた道です。

今月は、豊後街道や熊本歴史に関する本や、幕末を舞台にした小説、豊後街道ではないのですが参勤交代の様子がよく描かれている小説などをご用意しました。この機会にぜひどうぞ。

9月の図書室開放日
第2・4土曜日の
14日(土)・28日(土)
10:00~15:00



●役場電話番号
 総務課 25-2211
 企画振興課 25-2211
 住民課 25-2212
 経済建設課 25-2213
 教育委員会 25-2214

●実施期間
 平成25年11月1日(金)～
 平成26年2月28日(金)
 ●実施方法
 1チーム3人で、期間中の
 無事故・無違反に挑戦!
 ●参加要件

阿蘇地区無事故・無
 違反120日運動
 くせーふてい・ドライブ
 コンクール

問合せ先 熊本地方務局
 総務課庶務係
 096・364・2145
 (代表)

場所 阿蘇市内牧支所
 会議室

日時 平成25年9月19日(木)
 10時30分～15時まで
 (ただし、12時～13時まで
 は除きます。)

軽にご相談下さい。
 職員が対応しますので、お気軽
 にご相談下さい。
 贈与・相続等の登記に関する
 相談について熊本地方務局
 職員が対応しますので、お気
 軽にご相談下さい。

無料登記相談所を
 開設します

当日は、土地・建物等の売買・

●申込要領
 参加申込書は、阿蘇警察署
 内事務局に備え付けてあり、
 必要事項を記載の上、提出し
 てください。
 ●お問合せ先 阿蘇地区無事故・
 無違反120日運動実行委員
 会事務局(阿蘇警察署内)
 22・5110



熊本地方務局阿蘇大津支局における登記相談が予約制になります

10月1日(火)から、同支局の登記相談については、事前に予約が必要になります。

- ・導入日 平成25年10月1日(火)
- ・予約受付開始日 平成25年9月24日(火) 午前8時30分から
- ・相談日 毎週月曜日から金曜日(年末、年始、休日を除く)
- ・申込先 菊池郡大津町引水710番地5 熊本地方務局阿蘇大津支局(電話096-293-2272)

九州電力からのお知らせ

■台風時の停電情報をチェック
 台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。災害時の停電情報は九州電力のホームページ(<http://www.kyuden.co.jp>)でご確認できます。

■停電への備え
 ・携帯ラジオ・懐中電灯・飲料水・携帯電話の充電器・乾電池・ため水

■災害が起きたら
 切れた電線は感電の恐れがあるため、絶対に触らず九州電力へご連絡下さい。
 傷ついたり、水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などで点検して下さい。

■問い合わせ 九州電力大津営業所(TEL:0120-986-602)

阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～守っていききたいわがまの景観と人々～

コラム第12回 「商人たちがつくる町並み 宮原一番街」 担当：小国町

小国町のほぼ中心、宮原一番街は、小国郷の総鎮守とされる小国両神社の門前町として古くから賑わいました。小国郷開拓の祖といわれる高橋宮、火宮という二柱を祀る両神社の門前で商いをしていた露天商たちが、やがてこの地に定住するようになり、現在まで続く商人街が形づくられていきました。

細川藩の時代には、藩令により杉の挿し木が行われ、これをきっかけに、小国町は木材の一大産地として大いに栄えました。宮原一番街には、木材の町ならではの太い柱や大きな梁をもつ重厚な町屋が軒を連ねています。

宮原一番街は、歴史的な町並みであることが認められ、くまもと歴町50選に選定されました。

◆次回のコラムは、産山村が担当します。

「世界遺産こぼれ話」Vol.4

—豊後街道について—

今回は、国史跡指定を受けた豊後街道について取り上げます。豊後街道は、熊本城下から大分県の豊後鶴崎を結ぶ全長124kmの街道であり、加藤清正等歴代熊本藩主の参勤交代や、中九州における流通、往来に利用された重要な歴史の道です。

今回の指定は、豊後街道のうち阿蘇市の二重峠、狩尾地区、滝室坂、街道沿いに残る石御茶屋跡、産山村の弁天坂、境の松坂の計6箇所です。

急峻な坂道には、街道整備時に掘り込んだと思われる「岩坂村(現大津町)づくり」と刻まれた石畳や、「水切り」と呼ばれる排水施設などがあり、自然環境に対応した先人の知恵を知ることができます。今回の指定を機に、ぜひ訪れてみてください。



↓豊後街道の写真等はこちらから↓
<http://www.asosekaibunkaisan.com/property/bungo.html>

熊本県子牛市場品種別セリ成績表(平成25年8月)

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日;平成25年8月7日(水)～9日(金)

褐毛		性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去勢		93	443,427	▲33,956	297	1,493	266
	メス		73	403,862	▲20,651	278	1,454	278
産山牛平均	去勢		4	453,862	▲25,988	317	1,431	265
	メス		6	385,000	▲72,275	276	1,394	279

黒毛		性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去勢		374	523,782	▲10,008	286	1,829	278
	メス		319	462,675	21,455	263	1,759	284
産山牛平均	去勢		11	550,963	▲2,325	294	1,874	278
	メス		10	482,055	25,188	267	1,805	297

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

- 実施内容：高齢者や障害者をめぐる様々な人権問題の解決を図るための人権相談活動を強化するため、虐待や差別、偏見等高齢者・障害者をめぐる様々な人権問題について電話相談を行います。
- 実施期間：9月9日(月)から15日(日)まで
- 受付日時：9月9日(月)から13日(金) 午前8時30分から午後7時まで
9月14日(土)及び15日(日) 午前10時から午後5時まで
- 人権相談窓口：TEL 0570-003-110
※相談内容についての秘密は、固く守られます。

無料手続相談会が行われます

- 相談内容：売買、貸し借り、賃貸借、雇用、交通事故、多重債務、夫婦関係、親子関係、遺産分割、人権問題など
- 日時：10月4日(金) 午前10時から午後3時まで
- 相談場所：熊本地方・家庭裁判所阿蘇支部 TEL：0967-22-0063
※庁舎建て替え工事に伴い、裁判所構内には駐車場がないため来庁の際は臨時駐車場(旧法務局阿蘇支局)又は公共交通機関をご利用下さい。

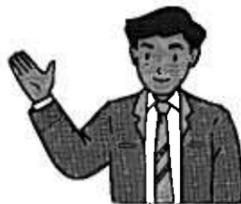
『労使紛争の解決をお手伝いする「あっせん」をご利用下さい』

熊本県労働委員会では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間に起きたトラブルの解決をお手伝いします。手続きは簡単で、秘密は厳守され、費用はかかりません。正規社員に限らず、パート従業員や派遣社員、契約社員の方なども利用できます。まずは、お気軽にご相談下さい。

■問い合わせ先 県労働委員会事務局 096-333-2753

行政書士による無料相談会及び講演会を行います

- 無料相談内容
 - ①各種許認可・登録に関する事
 - ②会社・医療法人・公益法人等の法人設立に関する事
 - ③遺言・相続に関する事
 - ④会計記帳・内容証明書・契約書の作成に関する事
- 電話無料相談
日時：10月1日(火) 午前10時から午後4時まで
県行政書士会館 TEL：096-385-7301
- 街頭無料相談会
日時：10月15日(火)・16日(水) 午前10時から午後4時まで
場所：熊本交通センター地下プラザコート
- 市民公開講座～遺言・相続講演会～
日時：10月24日(木) 午後1時30分から午後4時まで
場所：菊陽町図書館ホール
- 問い合わせ 県行政書士会 TEL：096-385-7300



～法務局休日相談所を開設します～

相談内容：相続、遺言、不動産登記、戸籍、供託、人権に関する事項など
※相談は無料で、秘密は固く守られます。
会場：熊本地方法務局阿蘇大津支局
予約・問い合わせ先：熊本地方法務局阿蘇大津支局
(TEL：096-293-2272)



潜在保育士の保育所就職を支援します！

「平成25年度第1回潜在保育士就職支援研修会」を開催します。

対象は、保育士資格を有する人です。

- ◎日時：10月26日(土)
- ◎場所：こうのとり保育園
- ◎内容：講義、保育士体験談、保育園視察など
- ◎申し込み・問い合わせ先 県保育協会 TEL：096-322-0038

「くまもと健康づくり応援店」を募集します！

- 募集対象 飲食店、弁当・総菜店等
- 募集要件 栄養成分表示やヘルシーなメニューの提供など全9項目の中から取り組む項目を選び実施すること
- 応募締切 10月31日(木)
- 問い合わせ 管轄する県保健所又は県庁健康づくり推進課まで TEL：096-333-2252

熊本県ごみゼロ推進県民大会のご案内

県では、10月1日(火)午後1時30分から、くまもと県民交流館パレアで標記イベントを開催します。皆さん、ライフスタイルを見直し、暮らしと身近なごみの問題について、一緒に考えてみませんか。

- 内容：①マイバッグキャンペーン標語表彰式
②3R実践事例発表
③九州大学大学院芸術工学研究院 近藤加代子准教授による講演
④展示コーナー
- 問い合わせ：県廃棄物対策課 TEL 096-333-2277

野生鳥獣の捕獲は、原則として禁止されています！

イノシシ、シカ等の農林業被害を防止する目的で捕獲する場合(有害鳥獣捕獲)は、原則として捕獲許可が必要です。

県では、農林業者が、被害防止の目的で自らの事業地内で鳥獣を捕獲する場合は、許可要件を緩和するなどの規制緩和を行っています。

詳しくは、熊本県自然保護課(096-333-2275)、各地域振興局林務(森林保全)課、もしくは市町村の担当部局にお尋ね下さい。

平成25年度 産山・波野親善グラウンドゴルフ大会

7月29日(月)、波野総合グラウンドにおいて平成25年度産山・波野親善グラウンドゴルフ大会が開催されました。当日は約60名の選手が集まり本村からは23名が出場されました。日頃の練習の成果を発揮され、男女合わせて5名の方が入賞されました。

また、順位を競うだけでなく、楽しく話をされるなど親善を深められていました。大会に出場された皆様、大変お疲れ様でした。



開会式の様子



プレーする様子



表彰の様子(男性の部)



表彰の様子(女性の部)

平成25年度 第13回産山村身体障害者福祉協会「ふれあい祭り」開催

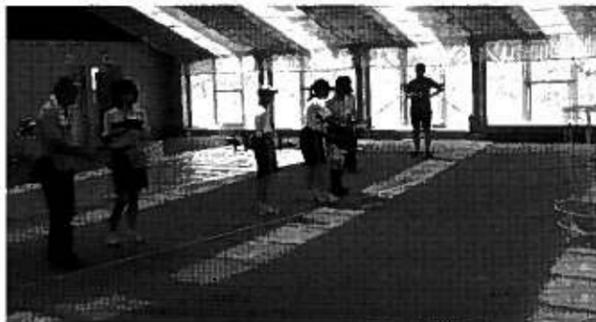
8月16日(金)、多目的屋内施設において、産山村身体障害者福祉協会(中野三好会長)主催による「第13回ふれあい祭り」が開催されました。当日は、協会員・産山中学校1年生あわせて約30名が参加されました。中学1年生の10名は大会のボランティアとして協力をいただきました。ふれあい祭りでは参加者による的当て競争やボールリレーで汗を流し、好プレー・珍プレーがあったりと会場も賑わいました。生徒の皆さんありがとうございました。



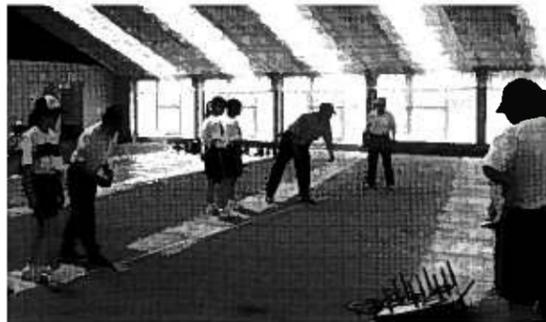
的当て競争の様子



ゲート通しの様子



フライングディスクの様子



輪投げの様子

産山村民生委員児童委員協議会視察研修会

7月11日(木)、産山村民生委員児童委員協議会(井昭光会長他5名)では、委員の意識向上を目的に研修会を実施しました。今回の視察先は、熊本県社会福祉協議会において、民生委員の父・林市蔵(はやしちぞう)氏の生い立ちについて、また熊本県見守り応援隊の取り組み状況や熊本県社会福祉協議会の組織・運営についての説明を県民福祉課の角田課長様、事務局の原様から頂き、とても有意義な研修会となりました。

今回の研修会で学んだことを今後生かしていきたいと思っております。



研修会の様子



施設見学の様子

平成25年度シルバーヘルパー養成講習会の開催

7月23日(火)に阿蘇市保健福祉センターにおいてシルバーヘルパー養成講習会が開催されました。

今回の講習会には本村から4名の方が参加され、午前の講習会では、熊本県老人クラブ連合会から「いきいきかがやきボランティア活動事業について」、また、シルバーヘルパー体験談として阿蘇市、南阿蘇村老連の会員さんの実際の活動のお話がありました。

また、午後からは老人福祉制度や認知症についての正しい知識、高齢者の介護方法と応急処置についての説明があり、参加者の方々はメモを取るなど真剣に講習を受けられていました。受講された皆さん、一日お疲れ様でした。



講習会の様子



体験談を話されている様子

社協に寄せられた善意の寄付【8月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

- ・西村 光様より (西田尻) 故)サミ様分として
- ・高橋 富義様より (石尾野) 故)フミ子様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



社協だより

平成25年
第231号

発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心



うぶやま 議会だより

UBUYAMA 第69号 平成25年6月定例会

発行 産山村議会 阿蘇郡産山村山鹿488-3
TEL 0967-25-2211 FAX 0967-25-2864
編集 産山村議会 広報特別委員会

● 村民カレンダー

平成25年9月～平成25年10月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
9/5	木	田尻サロン (13:30～)		○	○
6	金	山鹿サロン (9:30～) 中山鹿サロン (13:30～) 特定計量器定期検査 (13:30～15:00)	可燃物	○	
7	土	熊本県商工会青年部合同研修会 阿蘇大会 (9:00～阿蘇市立体育館) 中学校土曜授業 親子九重登山 (8:00～)			
8	日				
9	月		可燃物	○	○
10	火	放課後子ども教室 (15:15～産山小学校)	資源化物	○	
11	水			○	
12	木			○	○
13	金	中田尻サロン (13:00～) 南部サロン (13:30～)	可燃物	○	
14	土	県民体育祭 (~15日) 図書室開放日 (10:00～15:00)			
15	日	シルバースポーツ大会・敬老会式典 (9:30～産山小中学校体育館)			
16	月	敬老の日			
17	火	鳥獣被害防止対策講演会 (10:00～) ふるさと総合健診結果説明会 (産山10:00～11:30、田尻13:30～15:00) 放課後子ども教室 (15:15～産山小学校)	可燃物	○	
18	水	ふるさと総合健診結果説明会 (山鹿10:00～11:30、南部13:30～15:00)	資源化物	○	
19	木	竹の畑サロン (10:00～)		○	○
20	金	乙宮サロン (13:30～) 9月定例会 (~27日) ※予定	可燃物	○	
21	土	在熊産山村人会 (うぶやま会) 総会 (17:00～熊本交通センターホテル) 秋の全国交通安全運動 (~30日)			
22	日	市町村等職員採用合同試験 (8:30～阿蘇中央高校)			
23	月	秋分の日			
24	火	産山サロン (13:30～) 放課後子ども教室 (15:15～産山小学校)	可燃物	○	
25	水		資源化物	○	
26	木	農業委員会 (予定)		○	○
27	金	複合健診及びふるさと総合健診もれ者結果説明会 (9:30～15:30 集落センター)	可燃物	○	
28	土	うぶやま保育園ミニ運動会 (9:00～) 図書室開放日 (10:00～15:00)			
29	日	阿蘇郡市スポレクフェア (パークゴルフ場)			
30	月		可燃物	○	○
10/1	火	大蘇サロン (9:30～) 平川サロン (10:00～) 小学校芸術鑑賞 (14:15～産山小学校)		○	
2	水			○	
3	木		不燃物	○	○
4	金			○	
5	土				
6	日				

○上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場(担当課)までお尋ねください。

編集後記

9月になりましたが、まだまだ暑さが続いています。夏バテや熱中症にならないよう体調管理はしっかりされていますか。また、夕立など急な雷雨により河川が氾濫したり地盤が緩んだり、様々な災害が起こる可能性があります。日頃から災害対策をしっかりと行って下さい。

8月10日(土)にはヒゴタイ祭が開催されました。天気にも恵まれ、多くの村民の方がお越しになり、皆様のおかげで無事に祭を終えることができました!本当にありがとうございました!

一般質問

世界農業遺産登録によるメリット、デメリット及び今後の取り組みについて

本郷 水城議員

世界農業遺産登録によるメリット、デメリット及び今後の取り組みについて伺う。

阿蘇地域7市町村は、世界農業遺産に認定され、30日に認定書が授与された。私が知り得た情報は、熊日新聞の記事によるもので、阿蘇地域は放牧や野焼きで草原を維持する伝統農法が評価されたこととあった。先般、村長による諸般の報告の中で多少触れられたが、登録されたメリットがあまり感じられない。新聞ではメリットとして、世界の冠が付くことによるエコトリスムなどの観光面への効果が期待できるとあったが、他にメリットはないのか。また、デメリットはないのか伺う。

また、過疎化や農家の高齢化で後継者不足は深刻だ。人口も減少する中で地域を支える草原を子孫に残していくための方策を考えなくてはならない。登録地のあり方として、

村長

担い手が途切れず、次世代に希望をつなぎながら食料を確保できる農業の実践とあったが、新規就農者の受入れ態勢や野焼きの担い手確保をどのように考えているのか伺う。

世界農業遺産の登録に伴うメリット、デメリット、また、新規就農者の受け入れ態勢、あるいは野焼きの問題、4点ほどの質問について。

世界農業遺産の登録については、議員の質問のとおり5月29日から31日にかけて石川県の方で国際会議が行われ、阿蘇地域も7市町村、県、関係者、それぞれ国際会議出席をした。その中で29日に登録の朗報が入り、30日に認定書の交付を受けた。

農業遺産に関してのメリットは、国際的に阿蘇の農業が認定されたことが観光振興、あるいは農業振興への活用が可能となり、加えて地域の活性化にもつながられるのではないかとこの農業遺産の登録による。この農業遺産の登録により、現在7市町村で進めている世界文化遺産等の認定への弾みがつくだろうと思う。また、認定を契機に地域の農林

本郷 水城議員

水産物について認証制度を設けるなどの取り組みを通して、農産物の価値を高める効果が今後見込まれる。デメリットは、出てこないだろうと思っている。

新規就農者の受入れ態勢については、現在研修施設2戸、住宅付きの研修施設2戸、それを2年間やっていただき、その後ほうれんそう学校というようなことで研修施設を出て農業をやっていたらしくシステムを現在やっている。6組の研修を行っており、5組が就農または研修中である。研修を行っていく中で農地や住居の問題等、数々の諸問題も出てくるが、検討を重ねて就農できる体制、整備を随時行っている。今後、受入推進協議会とも協議を行いながらある一定範囲で整備を行い、現施設と循環させながら引き続き就農者の受入を進めていく。

野焼きの担い手の問題については、高齢化が進んでおり、現在の原野についてはなかなか野焼きもできないようなところも出ている。本村では、牧野組合の中でそうした野焼きボランティアとか、そうしたことが可能なか。その辺のところを十分協議しながら

本郷 水城議員

畜産についてもPPPの問題もあるが、生産者のやる気のある方が手を挙げていただければ、その補助制度も他町村に負けないぐらいの完備はしていると考えている。

大変難しい問題を抱えているが、今後PPPの参加の問題も表面化してくるのではないかと思われるので、産山村の農業発展のため取り組みを強化していただきたい。

世界文化遺産登録について

志賀 英昭議員

まず世界農業遺産登録に携わった立場から少し言及する。村長が答弁されたように、既登録の2箇所については、ブランド化等の取組みがなされ

ている。今回、大分の国東半島、静岡とともに阿蘇も登録された。阿蘇の登録は、「阿蘇の草原と持続的農業」という点にある。今議会で景観農業振興地域計画策定が予算化された。これも畜産振興への意向と思われる。畜産振興に取り組んでいただきたい。

次に、世界文化遺産登録についてであるが、世界文化遺産登録には、「世界遺産登録基準に適合すること」、「国内において万全な保護措置がとられていること」、「周辺地域を含めた良い環境があること」、「将来にわたって守るための計画があること」の4条件を満たさなければならぬ。産山村も豊後街道の維持保全という点で担当することになるかと思う。景観条例の制定といった今後の行程になるかと思うが、世界遺産登録への進捗状況及び今後の行程を尋ねる。

定申請書を、27年1月をタイムリミットとして阿蘇世界文化遺産推進室より提出する。審査の後、選定を受ければユネスコ宛に世界遺産選定への評価依頼を行うことになる。現地審査の後、登録推進を判定されれば世界遺産委員会での最終審議の上、正式登録の運びになる。スケジュール的には4年ほどかかり、平成31年ぐらいの登録を目指している。

大きな縛り・厳しい縛りということは出てこない。これに対し環境基本条例の場合、環境基本法に基づくこととなり網をかけた場合財産の価値も落ちかねない。地域指定には土地の所有者の同意といった厳しい面が考えられる。



村長 基本計画では、花山構想や442号線から池山水源へと下ろすルート構想等がある。世界農業遺産との関連もあるが、草原を利用・活用したトレッキング構想がある。これには口蹄疫の問題もあり牧野組合の理解を得なければならぬ。世界遺産については、景観条例に産山村として池山水源、豊後街道、草原等を提出予定である。交流人口を増やし、金を落してもらおう流れを作る。そういった中で世界遺産との関連を付加価値的に位置づけたいかねばならない。

志賀 英昭議員 登録への道筋は厳しいと思う。「豊後街道歴史の道」も看板の建替え設置等取り組んでいるが、石畳周辺の整備等進めたいかねばならない。産山村の一番の売りは自然環境の良さにある。登録条件が「周辺地域を含めた良い環境があること」であれば、景観条例の制定を一步進め、過去1年にわたり検討した環境基本条例の制定と、環境全体の整備に力を注いでいくべきではないか。

志賀 英昭議員 私的財産の制約という面もあるが、環境基本条例で地域づくりに取り組んでいる自治体もある。一度検討したい。次に、産山村観光産業振興戦略基本計画との関連を質問する。22年3月に策定された計画には、花見山構想や子ども議会で提言されたネット販売へのネットワークづくりなど多くの構想が含まれている。「熊本で一番訪れたい村づくり」を進めるうえで世界文化遺産登録を目指していく中で、どのような戦略構想を描いているのか。

志賀 英昭議員 基本計画には、ホームベジの充実やイベント開催の大事さと掲げられている。策定時から新たに創られた企画振興課のもとでしっかりと観光への戦略構想を進めてもらいたい。阿蘇の世界遺産登録の話をしてきたが、最後に442号線(久住)連携について質問する。井威夫議長の発案で442号線沿いの南小国・産山・竹田の3市町村が連携し久住の発展の方向性を探る議員連盟として執行部も加え

村長 指摘のとおり景観条例の制定を26年3月議会に上程し9月公布の運びである。豊後街道については、重要文化財として国の認定になっているが、諸々の世界遺産暫定リスト選

村長 今回制定する景観条例については、世界遺産の会議の中で担当部局に聞いているが、

志賀 英昭議員 多くの構想が含まれている。熊本で一番訪れたい村づくりを進めるうえで世界文化遺産登録を目指していく中で、どのような戦略構想を描いているのか。

志賀 英昭議員 基本計画には、ホームベジの充実やイベント開催の大事さと掲げられている。策定時から新たに創られた企画振興課のもとでしっかりと観光への戦略構想を進めてもらいたい。阿蘇の世界遺産登録の話をしてきたが、最後に442号線(久住)連携について質問する。井威夫議長の発案で442号線沿いの南小国・産山・竹田の3市町村が連携し久住の発展の方向性を探る議員連盟として執行部も加え

村長 竹田市・南小国町・産山村と設立に向けた会合をやったところであるが、豪雨災害もありその後進んでいない。大分県、熊本県といった行政区域はあるが、隣接し生活習慣などには差違はない。地域発展のために連携をとっていきたいと思っている。デザインセンターでも阿蘇、竹田、高千穂の連携をとった観光振興の取り組みもなされている。その辺も踏まえて進めていきたい。

村長 指摘のとおり景観条例の制定を26年3月議会に上程し9月公布の運びである。豊後街道については、重要文化財として国の認定になっているが、諸々の世界遺産暫定リスト選

村長 今回制定する景観条例については、世界遺産の会議の中で担当部局に聞いているが、

志賀 英昭議員 多くの構想が含まれている。熊本で一番訪れたい村づくりを進めるうえで世界文化遺産登録を目指していく中で、どのような戦略構想を描いているのか。

志賀 英昭議員 基本計画には、ホームベジの充実やイベント開催の大事さと掲げられている。策定時から新たに創られた企画振興課のもとでしっかりと観光への戦略構想を進めてもらいたい。阿蘇の世界遺産登録の話をしてきたが、最後に442号線(久住)連携について質問する。井威夫議長の発案で442号線沿いの南小国・産山・竹田の3市町村が連携し久住の発展の方向性を探る議員連盟として執行部も加え

志賀 英昭議員 ヒゴタイ公園の充実など交流人口の増加を目指す中で阿蘇の世界文化遺産登録への取り組みを起爆剤の一つとして総合的に取り組んでもらいたい。

保・小中一貫教育の取り組みと今後の展望について

西村 直樹議員

保・小中一貫教育について尋ねる。

7年目を迎えた小中一貫教育は、産山に合った教育スタイルになってきていると思うが、今後保育園、小中学校の一貫教育を進めるということであるが、学力やコミュニケーション能力の向上などの効果が考えられるが、今後の取り組みやビジョン等を聞きたい。また、保護者への周知、理解が徹底されていないと思うが、どのように考えているのか尋ねる。

村長

昨年度より保育園と小中学校の接続プログラム、わくわくキッズ・デーなど保・小中連携の取り組みを住民課と教育委員会が進めてきた。質の高い保育、幼児教育の充実を図るといって、今後村と教育委員会と連携を図りながら保・小中一貫教育の推進をしていきたい。具体的な内容については、教育長より答弁させる。

教育長

昨年は、わくわくキッズ・デーということで8回ほど取り組んできた。保・小中一環便りという形で、わくわくキッズということで保護者には周知をしてきたところだが、なかなか内容については、まだ周知ができていないところもある。今後、保護者会等で教育委員会と住民課と一緒にやっていきたい。今年度教育研究会の中で組織をつくり、今後の内容の検討等も含めてやっていきたい。

西村 直樹議員

会議を重ねて進めていくということと理解する。保育園が住民課から教育委員会に管轄が移行することになったが、小中学校の教職員や保育士の連携、体制づくりなどをどのように行っていくのか。

教育長

保育園と小中学校の連携、行政、住民課含めて研修会を重ねることが必要である。企画運営委員会の中で、保育園での取り組みの内容を一元化一本化していくことにより、

小一プロブレムの解消につながると思う。

西村 直樹議員

将来こともたちが、産山で勉強できてよかったと思える教育が一番良いと考える。

省エネルギー型照明の導入について

井 文紀議員

東日本大震災から2年以上が経ち、今も電力会社は原発問題で揺れ、化石燃料の高騰のため電気料金の値上げや電力不足が懸念されている。村も積極的に省エネ対策を講じなければならぬと思う。省エネ対策の早道は蛍光灯を省エネ型に切り替えることだが費用は掛かるが省エネ対策になる。そこで、村の庁舎や外灯の照明設備については、省エネタイプへの取り組みがどの程度進んでいるのか。今後どのように進めていくのか考えを伺う。

村長

九州電力からは今夏の電力供給については、あらゆる供給力対策を折り込むことで、

と会議開催の予定であったが、流れてしまった。池山水源の水汲み客10万人の半数は福岡からだ。これを村内施設に戦略的に広げていかねばならない。議員として久住連携に賛同しているが、執行部の意向を伺いたい。

村長

竹田市・南小国町・産山村と設立に向けた会合をやったところであるが、豪雨災害もありその後進んでいない。大分県、熊本県といった行政区域はあるが、隣接し生活習慣などには差違はない。地域発展のために連携をとっていきたいと思っている。デザインセンターでも阿蘇、竹田、高千穂の連携をとった観光振興の取り組みもなされている。その辺も踏まえて進めていきたい。

志賀 英昭議員

ヒゴタイ公園の充実など交流人口の増加を目指す中で阿蘇の世界文化遺産登録への取り組みを起爆剤の一つとして総合的に取り組んでもらいたい。

な実施を求める。

次に、佐藤村政2期目が11月で終わろうとしている。選挙で掲げた公約の達成率はいかほどか伺う。

村長

2期目の公約でマニフェストを作成した。財政がまず第1点、2点目は福祉関係の充実、道路の問題、産業の問題、教育の問題、そうしたものを公約として掲げた。詳細に見ていないが、6・7割ぐらいではないかと思う。

井 文紀議員

3期目の村政を担う考えがあるか伺う。

村長

公約の達成率等々、清算も必要である。支持していただいた皆さん方と相談を申し、十分踏まえた上でしかるべきときに決断させていただきたいと思う。



【ヒゴタイ祭2013】開催!

8月10日(土)午後5時30分から「うぶやま牧場」特設ステージにおいて、本村の夏祭り「ヒゴタイ祭2013」が開催されました。昨年は、「九州北部豪雨」により本村も甚大な被害を受けたため、やむなくヒゴタイ祭を中止しましたが、今年は天候にも恵まれ、約1,500名のお客様にご来場を頂きました。

男子中学生によるヒゴタイ太鼓をかきわりに、本村の子どもたちによる伝統芸能の披露やVientoコンサート、ものまねショー、お楽しみ抽選会などのステージイベントで大変賑わい、地域おこしグループによる豊富なパザーも大盛況で、会場内は終始和やかな雰囲気になりました。また、祭りのフィナーレを飾る本村自慢の「花火大会」では、打ち上げ本数も過去最高であったことから、間近で迫力ある花火を見る見物客からは大きな歓声が上がリ、最高の花火大会となりました。

最後に、この度のヒゴタイ祭2013の開催にあたり、ご協力・ご支援を頂きました地域の皆様、スタッフ及び関係者の皆様、併せて打上げ花火にご協賛頂きました各事業所の皆様方に、心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



気合いの入った「ヒゴタイ太鼓」



うぶやまの雰囲気ぴったりのViento(ビエント)によるコンサート



美しい舞いを披露してくれた「浦安の舞」



かわいらしい踊りで、みんなを笑顔にしてくれた「ひよっこ踊り」



会場を盛り上げてくれた芸人さんと司会の村上美香さん



1等の沖縄旅行当選おめでとうございます!



うぶやまの夜空を彩った花火大会